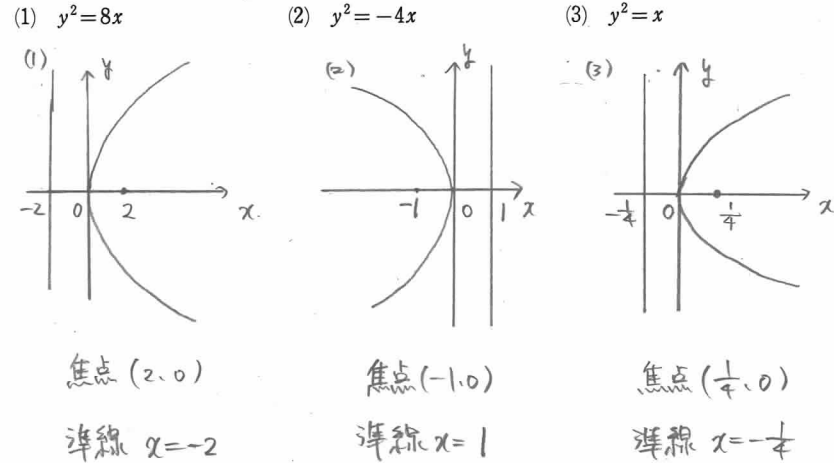


教科書 「式と曲線」 第1節 2次曲線 (練習、問題の解答)

【練習1】 次の放物線の概形をかけ。また、その焦点と準線を求めよ。

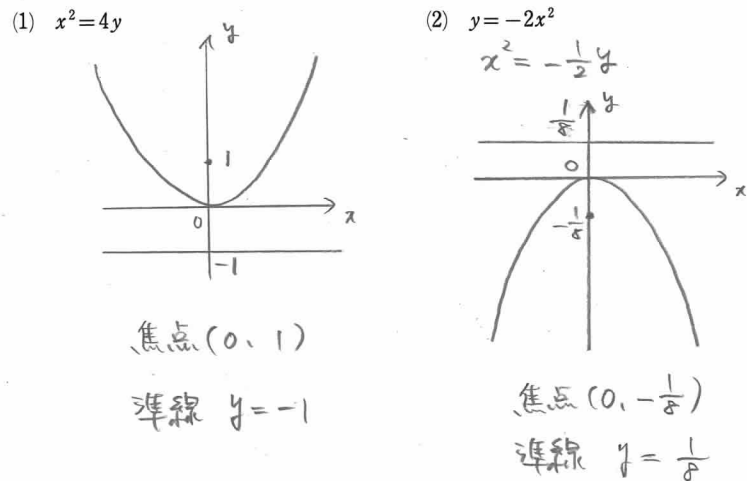


【練習2】 焦点が点 $(-2, 0)$ で、準線が直線 $x=2$ である放物線の方程式を求めよ。

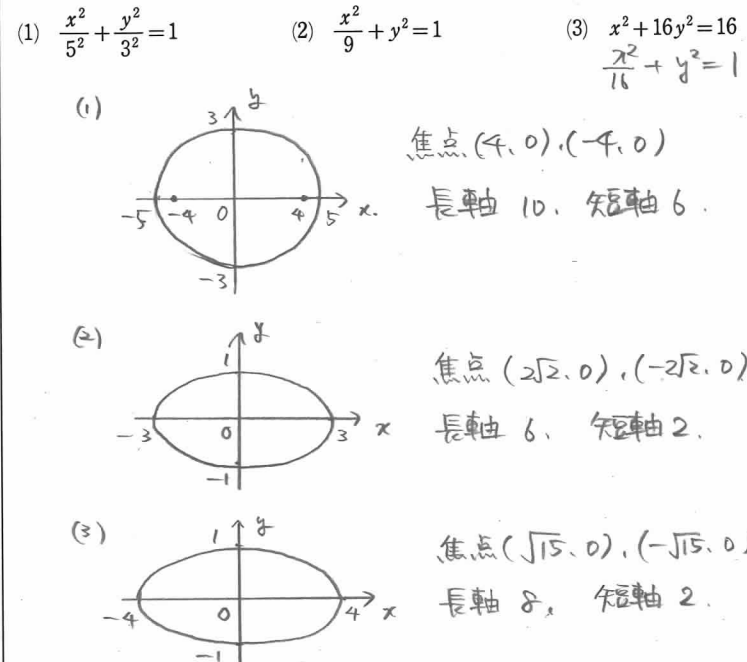
$$y^2 = 4 \times (-2) \cdot x$$

$$\therefore \underline{y^2 = -8x}$$

【練習3】 次の放物線の概形をかけ。また、その焦点と準線を求めよ。



【練習4】 次の楕円の概形をかけ。また、その焦点の座標、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。

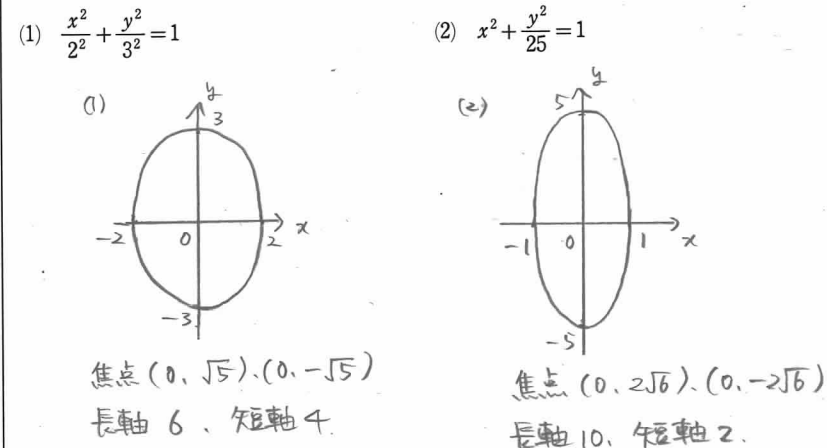


【練習5】 2点 $(\sqrt{3}, 0), (-\sqrt{3}, 0)$ を焦点とし、焦点からの距離の和が4である楕円の方程式を求めよ。

求める方程式は $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ($a > b$) とおける
 焦点からの距離の和は $2a = 4 \therefore a = 2$
 また、焦点より $c = \sqrt{3}$ $a^2 - b^2 = c^2 = 3$
 $4 - b^2 = 3 \therefore b^2 = 1$

$$\therefore \underline{\frac{x^2}{4} + y^2 = 1}$$

【練習6】 次の楕円の概形をかけ。また、その焦点の座標、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。



【練習7】 円 $x^2 + y^2 = 9$ を、 x 軸をもとにして次のように縮小または拡大して得られる楕円の方程式を求めよ。

(1) y 軸方向に $\frac{2}{3}$ 倍 (2) y 軸方向に $\frac{4}{3}$ 倍

円上の点 $Q(s,t)$ とすると、 $s^2 + t^2 = 9 \dots \textcircled{1}$
 Q が移動する点を $P(x,y)$ とすると、

(1) $x = s, y = \frac{2}{3}t$ ①
 $s = x, t = \frac{3}{2}y \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{2}$ を $\textcircled{1}$ に代入して、
 $x^2 + \frac{9}{4}y^2 = 9 \therefore \underline{\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1}$

(2) $x = s, y = \frac{4}{3}t$ ①
 $s = x, t = \frac{3}{4}y \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{2}$ を $\textcircled{1}$ に代入して、
 $x^2 + \frac{9}{16}y^2 = 9 \therefore \underline{\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{16} = 1}$

【練習8】 座標平面上において、長さが7の線分 AB の端点 A は x 軸上を、端点 B は y 軸上を動くとき、線分 AB を3:4に内分する点 P の軌跡を求めよ。

$P(x,y), A(a,0), B(0,b)$ とすると、
 $AB = 7$ より $a^2 + b^2 = 49 \dots \textcircled{1}$
 点 P は線分 AB を3:4に内分するのより、
 $x = \frac{4a}{7}, y = \frac{3b}{7}$
 $\therefore a = \frac{7}{4}x, b = \frac{7}{3}y \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{2}$ を $\textcircled{1}$ に代入すると、
 $\frac{49}{16}x^2 + \frac{49}{9}y^2 = 49$
 $\therefore \underline{\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1}$
 \therefore 点 P の軌跡は、
 楕円 $\underline{\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1}$

教科書 「式と曲線」 第1節 2次曲線 (練習、問題の解答)

【練習9】 次の双曲線の概形をかけ。また、その焦点、頂点、漸近線を求めよ。

(1) $\frac{x^2}{5^2} - \frac{y^2}{4^2} = 1$ (2) $x^2 - \frac{y^2}{4} = 1$ (3) $x^2 - 9y^2 = 9$
 $\frac{x^2}{9} - y^2 = 1$

焦点 $(\sqrt{41}, 0), (-\sqrt{41}, 0)$ $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0)$ $(\sqrt{10}, 0), (-\sqrt{10}, 0)$
 頂点 $(5, 0), (-5, 0)$ $(1, 0), (-1, 0)$ $(3, 0), (-3, 0)$
 漸近線 $y = \pm \frac{4}{5}x$ $y = \pm 2x$ $y = \pm \frac{1}{3}x$

【練習10】 2点 $(5, 0), (-5, 0)$ を焦点とし、焦点からの距離の差が8である双曲線の方程式を求めよ。

求める双曲線は $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ とおくと、
 焦点からの距離の差より $2a = 8 \therefore a = 4$
 焦点より $\sqrt{a^2 + b^2} = 5$
 $16 + b^2 = 25 \therefore b^2 = 9$
 $\therefore \frac{x^2}{16} - \frac{y^2}{9} = 1$

【練習11】 2点 $(2, 0), (-2, 0)$ を焦点とする直角双曲線の方程式を求めよ。

直角双曲線の方程式は $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{a^2} = 1$ とおくと、
 焦点より $\sqrt{a^2 + a^2} = 2$
 $2a^2 = 4 \therefore a^2 = 2$
 $\therefore \frac{x^2}{2} - \frac{y^2}{2} = 1$

【練習12】 次の双曲線の概形をかけ。また、その焦点、頂点、漸近線を求めよ。

(1) $\frac{x^2}{3^2} - \frac{y^2}{2^2} = -1$ (2) $\frac{x^2}{16} - \frac{y^2}{25} = -1$

焦点 $(0, \sqrt{13}), (0, -\sqrt{13})$ 焦点 $(0, \sqrt{41}), (0, -\sqrt{41})$
 頂点 $(0, 2), (0, -2)$ 頂点 $(0, 5), (0, -5)$
 漸近線 $y = \pm \frac{2}{3}x$ 漸近線 $y = \pm \frac{5}{4}x$

【練習13】 楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ を、 x 軸方向に3、 y 軸方向に-2だけ平行移動するとき、移動後の楕円の方程式と焦点の座標を求めよ。

$$\frac{(x-3)^2}{4} + (y+2)^2 = 1 \quad \text{--- ①}$$

①の焦点 $(\sqrt{3}, 0), (-\sqrt{3}, 0)$ より

②の焦点 $(\sqrt{3}+3, -2), (-\sqrt{3}+3, -2)$

【練習14】 放物線 $y^2 = 4x$ を、 x 軸方向に-1、 y 軸方向に2だけ平行移動するとき、移動後の放物線の方程式と焦点の座標を求めよ。

$$(y-2)^2 = 4(x+1) \quad \text{--- ①}$$

①の焦点 $(1, 0)$ より

②の焦点 $(0, 2)$

【練習15】 次の方程式はどのような図形を表すか。

- (1) $x^2 + 4y^2 + 6x - 8y + 9 = 0$
 (2) $y^2 + 8y - 16x = 0$
 (3) $4x^2 - 9y^2 - 16x - 36y - 56 = 0$

(1) $(x+3)^2 - 9 + 4(y-1)^2 - 4 + 9 = 0$

$$(x+3)^2 + 4(y-1)^2 = 4$$

$$\frac{(x+3)^2}{4} + (y-1)^2 = 1$$

これは、楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ を x 軸方向に-3、 y 軸方向に1だけ平行移動した楕円を表す。

(2) $(y+4)^2 - 16 = 16x$

$$(y+4)^2 = 16(x+1)$$

これは、放物線 $y^2 = 16x$ を x 軸方向に-1、 y 軸方向に-4だけ平行移動した放物線を表す。

(3) $4(x-2)^2 - 9(y+2)^2 = 36$

$$\frac{(x-2)^2}{9} - \frac{(y+2)^2}{4} = 1$$

これは、双曲線 $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{4} = 1$ を x 軸方向に2、 y 軸方向に-2だけ平行移動した双曲線を表す。

【練習16】 k は定数とする。双曲線 $x^2 - 2y^2 = 4$ と直線 $y = x + k$ の共有点の個数を調べよ。

②と①に代入して

$$x^2 - 2(x+k)^2 = 4$$

$$-x^2 - 4kx - 2k^2 = 4$$

$$x^2 + 4kx + 2k^2 + 4 = 0$$

判別式 $D \geq 0$ とき

$$\frac{D}{4} = 4k^2 - (2k^2 + 4) = 2k^2 - 4$$

$$= 2(k+\sqrt{2})(k-\sqrt{2})$$

- $\left\{ \begin{array}{l} D > 0 \text{ とき } k < -\sqrt{2}, \sqrt{2} < k \text{ とき } 2 \text{ 個} \\ D = 0 \text{ とき } k = \pm\sqrt{2} \text{ とき } 1 \text{ 個} \\ D < 0 \text{ とき } -\sqrt{2} < k < \sqrt{2} \text{ とき } 0 \text{ 個} \end{array} \right.$

教科書 「式と曲線」 第1節 2次曲線 (練習、問題の解答)

【練習17】楕円 $x^2+9y^2=9$ と直線 $y=x+2$ の2つの交点を P, Q とするとき、線分 PQ の中点 M の座標を求めよ。

$$x^2+9y^2=9 \dots \textcircled{1} \quad y=x+2 \dots \textcircled{2}$$

②を①に代入して、 $x^2+9(x+2)^2=9$

$$10x^2+36x+27=0 \dots \textcircled{3}$$

点 P, Q の x 座標をそれぞれ α, β とすると、 α, β は③の解なので、解と係数の関係より

$$\alpha+\beta = -\frac{36}{10} = -\frac{18}{5}$$

M(x, y) とすると、 $x = \frac{\alpha+\beta}{2} = -\frac{9}{5}$

M は②上の点なので、 $y = -\frac{9}{5} + 2 = \frac{1}{5}$

$$\therefore M\left(-\frac{9}{5}, \frac{1}{5}\right)$$

【練習18】点 C(4, 0) から放物線 $y^2=-4x$ に接線を引くとき、その接線の方程式を求めよ。また、そのときの接点の座標を求めよ。

点 C を通る直線は傾き m とすると、 $y=m(x-4)$ とおける。

放物線に代入して、 $m^2(x-4)^2 = -4x$

$$m^2x^2 - 4(2m^2-1)x + 16m^2 = 0 \dots \textcircled{1}$$

判別式 D とすると $D=0$

$$\frac{D}{4} = 4(2m^2-1)^2 - 16m^4 = 0$$

$$-16m^2 + 4 = 0 \quad m = \pm \frac{1}{2}$$

接線 $y = \frac{1}{2}x - 2, \quad y = -\frac{1}{2}x + 2$

接点 $(-4, -4), \quad (-4, 4)$ mを①に代入

【練習19】点 F(4, 0) からの距離と、直線 $x=1$ からの距離の比が 2:1 である点 P の軌跡を求めよ。

点 P(x, y) とすると、P から直線 $x=1$ へ下した垂線 PH とすると、

$$PF = PH = 2:1$$

$$PF = 2PH$$

$$PF^2 = 4PH^2$$

$$(x-4)^2 + y^2 = 4(x-1)^2$$

$$3x^2 - y^2 = 12$$

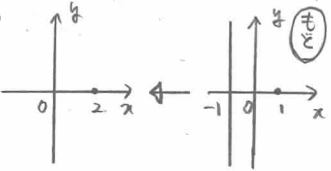
求める軌跡は

$$\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{12} = 1$$

双曲線 $\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{12} = 1$

【問題1】次のような2次曲線の方程式を求めよ。

- 焦点が点(2, 0)で、準線が y 軸である放物線
- 2点 A(-3, 1), B(3, 1) からの距離の和が 10 である楕円
- 2点(3, 0), (-3, 0)を焦点とし、2点(2, 0), (-2, 0)を頂点とする双曲線

(1)  焦点(2,0), 準線 $x=0$ である放物線を x 軸方向に 1 だけ平行移動したものを求める。

元の放物線 $y^2 = 4x$ より

$$y^2 = 4(x-1)$$

(2) 2点(-3, 0), (3, 0)からの距離の和が 10 である楕円を y 軸方向に 1 だけ平行移動したものを求める。

元の楕円 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ とすると、 $(a>b)$

$$2a = 10 \quad \therefore a = 5$$

$$\sqrt{a^2 - b^2} = 3 \quad \therefore b^2 = 16$$

よって $\frac{x^2}{25} + \frac{(y-1)^2}{16} = 1$

(3) 求める双曲線を $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$ とすると、

$$a = 2$$

$$\sqrt{a^2 + b^2} = 3 \quad \therefore b^2 = 5$$

よって $\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{5} = 1$

【問題2】円 $x^2+y^2=16$ を、y 軸をもとにして x 軸方向に 2 倍して得られる曲線の方程式を求めよ。

円上の点 Q(s, t) とすると、 $s^2+t^2=16 \dots \textcircled{1}$

Q を移動した点を P(x, y) とすると、

$$x = 2s, \quad y = t$$

$$\therefore s = \frac{1}{2}x, \quad t = y \dots \textcircled{2}$$

②を①に代入して、

$$\frac{1}{4}x^2 + y^2 = 16$$

$$\frac{x^2}{64} + \frac{y^2}{16} = 1$$

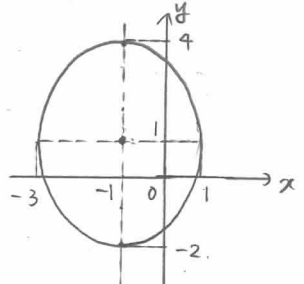
【問題3】曲線 $9x^2+4y^2+18x-8y-23=0$ は楕円であることを示し、その概形をかけ。また、焦点の座標を求めよ。

$$9(x+1)^2 + 4(y-1)^2 = 36$$

$$\frac{(x+1)^2}{4} + \frac{(y-1)^2}{9} = 1$$

これは楕円 $\frac{x^2}{4} + \frac{y^2}{9} = 1$ を x 軸方向に -1, y 軸方向に 1 だけ平行移動したものである。

元の焦点(0, 3), (0, -3) より、焦点(-1, 3+1), (-1, 3-1)



【問題4】k は定数とする。双曲線 $4x^2-9y^2=36$ と直線 $x+y=k$ の共有点の個数を調べよ。また、双曲線と直線が接するとき、その接点の座標を求めよ。

$$4x^2 - 9y^2 = 36 \dots \textcircled{1}$$

$$y = -x + k \dots \textcircled{2}$$

②を①に代入して、

$$4x^2 - 9(-x+k)^2 = 36$$

$$-5x^2 + 18kx - 9k^2 = 36$$

$$5x^2 - 18kx + 9k^2 + 36 = 0 \dots \textcircled{3}$$

判別式 D とすると、

$$\frac{D}{4} = 81k^2 - 5(9k^2 + 36) = 36(k^2 - 5)$$

$\begin{cases} D > 0 \text{ 時} & k < -\sqrt{5}, \sqrt{5} < k \text{ のとき } 2 \text{ 個} \\ D = 0 \text{ 時} & k = \pm\sqrt{5} \text{ のとき } 1 \text{ 個} \\ D < 0 \text{ 時} & -\sqrt{5} < k < \sqrt{5} \text{ のとき } 0 \text{ 個} \end{cases}$

接するとき $k = \pm\sqrt{5}$

$k = \sqrt{5}$ のとき ③より $5x^2 - 18\sqrt{5}x + 81 = 0$

$$(\sqrt{5}x - 9)^2 = 0 \quad \therefore x = \frac{9}{\sqrt{5}} = \frac{9\sqrt{5}}{5}$$

接点 $\left(\frac{9\sqrt{5}}{5}, -\frac{9\sqrt{5}}{5}\right)$

$k = -\sqrt{5}$ のとき ③より $5x^2 + 18\sqrt{5}x + 81 = 0$

$$x = -\frac{9\sqrt{5}}{5}$$

接点 $\left(-\frac{9\sqrt{5}}{5}, \frac{9\sqrt{5}}{5}\right)$

教科書 「式と曲線」 第1節 2次曲線 (練習、問題の解答)

【問題5】点C(3, 0)から楕円 $2x^2 + y^2 = 2$ に接線を引くとき、その接線の方程式を求めよ。また、そのときの接点の座標を求めよ。

点Cを通る直線は傾き m とすると、 $y = m(x-3)$

楕円に代入して、 $2x^2 + m^2(x-3)^2 = 2$

$$(m^2+2)x^2 - 6m^2x + 9m^2 - 2 = 0 \quad \dots \textcircled{1}$$

接するので、判別式 $D \geq 0$ と、 $D = 0$

$$\frac{D}{4} = 9m^4 - (m^2+2)(9m^2-2) = 0$$

$$-6m^2 + 4 = 0 \quad \therefore m = \pm \frac{1}{2}$$

$m = \frac{1}{2}$ のとき 接線 $y = \frac{1}{2}x - \frac{3}{2}$

$$\textcircled{1}より \frac{9}{4}x^2 - \frac{3}{2}x + \frac{1}{4} = 0$$

$$9x^2 - 6x + 1 = 0$$

$$(3x-1)^2 = 0 \quad \text{接点} \left(\frac{1}{3}, -\frac{4}{3}\right)$$

$m = -\frac{1}{2}$ のとき 接線 $y = -\frac{1}{2}x + \frac{3}{2}$

$$\textcircled{1}より (3x-1)^2 = 0$$

$$\text{接点} \left(\frac{1}{3}, \frac{4}{3}\right)$$

【問題6】

原点Oからの距離と、直線 $x=3$ からの距離の比が一定で $e:1$ である点Pについて、 e が次の値のときの軌跡を求めよ。

(1) $e = \frac{1}{2}$

(2) $e = 1$

(3) $e = 2$

$P(x, y)$ とする。Pから直線 $x=3$ に垂線PHを下すと、

$$PO = PH = e \cdot 1$$

$$PO = ePH$$

$$PO^2 = e^2 PH^2$$

$$x^2 + y^2 = e^2(x-3)^2$$

$$(e^2-1)x^2 - 6e^2x + 9e^2 - y^2 = 0$$

0) $e = \frac{1}{2}$ のとき

$$-\frac{3}{4}x^2 - \frac{3}{2}x + \frac{9}{4} - y^2 = 0$$

$$3x^2 + 6x - 9 + 4y^2 = 0$$

$$3(x+1)^2 + 4y^2 = 12$$

$$\frac{(x+1)^2}{4} + \frac{y^2}{3} = 1$$

$\therefore P$ の軌跡は、楕円 $\frac{(x+1)^2}{4} + \frac{y^2}{3} = 1$

1) $e = 1$ のとき

$$-6x + 9 - y^2 = 0 \quad \therefore y^2 = -6x + 9$$

$\therefore P$ の軌跡は 放物線 $y^2 = -6x + 9$

2) $e = 2$ のとき

$$3x^2 - 24x + 36 - y^2 = 0$$

$$3(x-4)^2 - 12 - y^2 = 0$$

$$3(x-4)^2 - y^2 = 12$$

$$\frac{(x-4)^2}{4} - \frac{y^2}{12} = 1$$

$\therefore P$ の軌跡は、双曲線 $\frac{(x-4)^2}{4} - \frac{y^2}{12} = 1$